



西山田中学校

『認め合い、支え合い、主体的に学び続ける生徒の育成』

学校だより <1月号>

令和5年1月11日(水)

吹田市立西山田中学校

<http://www2.suita.ed.jp/school/jhs/12-nisiyama/>

## ☆新年を迎えて☆

あけましておめでとうございます。冬休みは、ゆっくり過ごすことができたでしょうか。さて、みなさんは、一年の計は元旦にありということわざを聞いたことがありますか。「新しく迎える一年の目標や計画は、その年の初めの元旦に立てるべきである。なにごとも、何かを始める時には、きちんとした計画をたてなくてはならない。新しい一年を迎えるにあたり、その一年になすべきことを、年の初めの元旦にきちんと計画を立てなさい。」という意味です。新しい年になると、目標を立てたくなる気持ちにもなりますよね。このことわざには、諸説ありますが、日本由来の説と中国由来の説があります。日本が由来の説は毛利元就の言葉です。

一年の計は春にあり 一月の計は朔(ついたち)にあり 一日の計は鶏鳴(一番鶏が鳴く早朝)にあり ちなみに、朔(ついたち)とは、その月の初めの日のことです。鶏鳴とは、その日の朝、一番鶏が鳴く、早朝のことです。そして、この毛利元就の言葉は、「新しい一年の計画は、その年の初めに、月の計画は月の初めの日に、そして、今日の計画は、朝早くにたてる。」という意味です。さらに毛利元就が言いたかったのは、元旦、月初めの日、その日の早朝に計画を立てるだけでは意味がない。元旦、朔(ついたち)、鶏鳴からスタートし、計画を実行していきなさいということです。中国が由来の説は、中国は明(1368~1644年)の時代の学者、馮慶京(ひょうおうきょう)が著した月令広義(げつれいこうぎ)です。これは、中国の年中行事、儀式を解説した本です。この著の「四計」のなかに、こうあります。

一日之計在晨 (一日の計は晨(あした)にあり) 一年之計在春 (一年の計は春にあり) 一生之計在勤 (一生の計は勤にあり) 一家之計在身 (一家の計は身にあり) 一日の計画は晨(あした)＝朝にきちんと立てなさい 一年の計画は元旦にたてなさい 一生は、まじめに働くことでまきます 一家の将来は健康で過ごすことでまきます

さて、折角目標を立てても、「三日坊主」になってしまうことはよくあります。人の脳は、楽をすることを優先し、めんどくさいと思うことにはブレーキをかけることがあります。新しいことや変化は負担になるのでどうしても「めんどくさい」と思ってしまい、「今のままでいい」と思ってしまいます。では、どうしたらいいか。「今日一日だけ頑張ればいい」ということ。それを続ける。毎日少しでもいいから続ける。習慣化するまで続ける。ちなみに習慣化できる目安は、行動習慣(部屋の片づけ、日記、家計簿など)…1ヶ月 身体習慣(筋トレ、早起き、ダイエットなど)…3ヶ月 思考習慣(ポジティブ思考、論理的思考など)…6ヶ月とされています。新しいことを頑張ることと同時に「自分にご褒美」もあげながら、少しずつ成長していきましょう。今年もよろしくお祈りします。

校長 池田広恵

# ☆ 1・2月行事予定 ☆

## 1月

## 2月

日	曜	給食	行事など
1	日		冬休み
2	月		
3	火		
4	水	×	
5	木	×	教材費振替
6	金	×	
7	土		
8	日		
9	月		成人の日
10	火	×	始業式（大掃除・始業式・特活）
11	水	○	第3回実力テスト 避難訓練 大阪府チャレンジテスト（1・2年）
12	木	○	ノーチャイムデイ
13	金	○	
14	土		
15	日		
16	月	○	教材費再振替
17	火	○	専門委員会
18	水	○	拡大執行委員会
19	木	○	参観期間（午前） 1年生放課後:学習会
20	金	○	参観期間（午前） 西山田ブロック道徳研究授業
21	土		中学生の主張大会
22	日		
23	月	○	3年生私学一斉出願（午後）
24	火	○	支援学校高等部出願（職業学科）
25	水	○	
26	木	×	3年生学年末考査 2年生実力テスト 1年生午前中授業
27	金	×	3年生学年末考査 2年生実力テスト 1年生午前中授業 入学説明会
28	土		
29	日		
30	月	○	
31	火	○	

日	曜	給食	行事など
1	水	○	ノーチャイムデイ
2	木	○	小学生学校見学会
3	金	○	全校集会 専門委員会（振り返り） 2年生AED講習会（5・6限）
4	土		
5	日		
6	月	○	私学受験（奈良） 教材費振替
7	火	1・2年 ×	特別選抜（音楽）出願 拡大執行委員会 第3回弁当の日（1・2年生）
8	水	○	
9	木	○	
10	金	3年×	私学受験（大阪、京都、兵庫）
11	土		私学受験 建国記念の日
12	日		
13	月	○	特別入学者選抜 ノーチャイムウィーク～17日 2年生薬物保健指導 5限目
14	火	○	特別入学者選抜（音楽以外）出願
15	水	○	教材費再振替
16	木	○	
17	金	○	
18	土		特別選抜（音楽）実技試験
19	日		
20	月	○	特別入学者選抜（音楽以外）学力検査 特別入学者選抜（音楽）学力検査・聴音
21	火	×	1・2年学年末考査 3年個人懇談 特別入学者選抜（音楽以外）実技・面接
22	水	×	1・2年学年末考査 3年個人懇談
23	木		天皇誕生日
24	金	3年×	3年個人懇談
25	土		
26	日		
27	月	3年×	3年個人懇談
28	火	○	特別入学者選抜発表 3年生を送る会

# ☆お知らせとお願い☆



## ①参観期間のお知らせ

今年度は新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、10月のオープンスクールを延期していましたが、1月19日(木)、1月20日(金)の2日間(両日とも午前中)で参観期間を設けさせていただきます。詳しいお知らせは、便りをご確認ください。

## ②吹田市教育センターより

平素は、本市の教育活動にご理解・ご協力をいただき、誠にありがとうございます。

さて、吹田市では、昨年度に引き続いて文部科学省の委託を受け、「魅力ある学校づくり」についての調査研究を進めてきました。

本報告会では、事業の実施に協力いただいている(公社)子どもの発達科学研究所にも参加いただき、日々の健康観察を科学的根拠に基づいてデジタル化した『デイケン』の活用によるメンタルヘルスの悪化の予測や、いじめ・不登校等の未然防止について、エビデンスや子供たちの姿、先生の声とともに紹介いたします。

また、これまでの吹田市の魅力ある学校に向けた学校現場での実践も報告いたします。子供に関わる多くの方々の御参加をお待ちしております。

講演会の詳細については、吹田市立教育センターのホームページをご確認ください。

<https://www.city.suita.osaka.jp/kosodate/1018299/1018324/1025063.html>

# ☆1月の学習予定☆

	1年生	2年生	3年生
国語	○文法 単元9(名詞)、単元10(副詞) ○防災に関するデータ・「みんながいるから大丈夫」の怖さ ○少年の日の思い出	○小さな手袋 ○那須与一(「平家物語」) ○文法の復習	○文殊の知恵の時代 ○坊ちゃん
社会	○古代国家の歩みと東アジア世界	○開国と近代日本の歩み	○私たちの暮らしと経済 ○安心して豊かに暮らせる社会
数学	○6章 平面図形 ○7章 空間図形	○5章 三角形と四角形 ○6章 確率	○7章 三平方の定理
理科	○力による現象	○大気中の水の変化	○(環境) 自然と人間
音楽	○作曲	○リコーダー(サミング) ○歌(星影のエール)	○DTM創作 ○卒業式の歌
美術	○ステンシル(美術バック)	○真鍮のキーホルダー	○ライトスクラッチ
保体	○長距離走 ○保健	○ハンドボール ○跳び箱 ○保健	○バスケットボール ○サッカー ○保健
技家	○住生活 安全な住まいで安心な暮らし ○ブックラック製作	○人感センサライトの製作 ○トートバック製作	○消費生活 家庭生活と消費
英語	○Unit10: Winter Vacation	○Unit6 Research Your Topic	○Let's Read 2 Power Your Future

## ☆ 1年生 福祉体験 ☆

1年生は12月に福祉体験学習を行いました。ボランティアの方々や吹田市社会福祉協議会の方々に来ていただき、視覚障がい者の方の講話、車いす体験、アイマスク体験を実施しました。

講話では「点訳の会『円(まどか)』」の宮原さんに、日常生活や仕事・通勤の話などを通して、目が見えなくてもできること、助けが必要なこと、社会の一員としてみんなに協力してほしいことなどをお話ししていただきました。きゅうりを切る速さやきれいにたたまれた洗濯物、スマホのメールを読み上げるアプリなど、驚きもたくさんありました。

車いす体験では、マットを使用して段差を越えたり、コーンを使ってジグザグに曲がったりと、最初は慣れない車いす操作に苦戦していましたが、「どのようにしたら乗っている人が安心できるだろう」ということを試行錯誤しながら体験する姿が見られました。

アイマスク体験では、アイマスクをして白杖を手に歩く人と、手引きをする人の2人1組で校内を歩きました。見えない状態であれば、歩き慣れた校内であっても怖さや不安を感じることに、その不安を取りのぞくために、手引きの人には声かけの工夫が必要なことを学びました。



## ☆ 時間の大切さを考える ☆

12月の三者懇談が終わり、3年生は進路を決定していく時期になりました。今年度は、私立高校入試（大阪・京都・兵庫）が令和5年2月10日（金）～2月11日（土）[※別日に入試日を設定している学校もありますので、確認してください。]、公立高校一般入試が令和5年3月10日（金）となっています。普通なら、公立高校一般入試までは、あと2ヶ月ちょっとあるので、まだまだ時間がありそうに感じます。でも、入試に向けた準備の具体的な時間を考えてみます。

例えば、入試に向けて1日2時間の勉強をしようと考えたとします。

2時間×30日×2ヶ月＝120時間です。でも予定があって、疲れてできない日もきっと出てきます。実力テスト、学年末テスト（2日）、私学入試（2日）などです。そうなるとその時間は減るので、上の場合だと110時間程度となります。110時間は、4日と14時間です。すなわち5日勉強できる時間がないということです。

※もちろん時間の使い方次第で、もっともっと勉強時間は作れます。

時間をこのように考えてみると、1分、1秒を大切にしようと考えられる人もいるのではないのでしょうか。卒業に向けても同じです。ぜひ、これから毎日の1分、1秒を大切に生活していきましょう。

